

編 集 後 記

本巻（第30巻）では、23報の論文を掲載した。英文論文は12報であった。この中で、原著は9報（英文3報）である。論文以外に平成18年度自治医科大学医学部研究奨励金成果報告10編、平成18年度自治医科大学大学院医学研究科研究奨励賞成果報告7編を掲載した。

本巻には26報の投稿を頂いた。投稿数は例年より増加した昨年度に比べると減少したが、平年のレベルに達しており、本紀要にとって有り難いことと投稿者の先生方に感謝している。本巻の掲載論文の約40%が原著論文であり、症例報告が半数以上を占めている。本学における症例研究の多様性と精緻さの一端が窺える。基礎的事項・社会的事項・臨床事項において新規性を追求し論文として報告する事は、単に業績を積み上げるだけでなく仕事面・人格面での成長につながる。より多くの原著論文の投稿をお願いしたい。また、国際科学用語は英語であり、多くの英文投稿を歓迎する。

近年は審査体制が充実してきた。当然ながら論文審査には審査を担当していただく先生方の相応の人数が必要である。お世話になった先生方のお名前は編集委員会欄に掲載させていただいた。大変な忙しさの中で、真摯にかつあたたかく育成しながら審査をしていただいた先生方に、この場を借りて厚く御礼申し上げる。

投稿論文の一部には追加・修正に長期を要する論文もあり、円滑な編集に難渋している。投稿者には、審査員の指摘に対応して、一定の期限内での十分な追加・修正をお願いしたい。どのような雑誌でも論文が掲載可能となるまでには投稿者の持続的なエネルギーが必要である。

最後に、本紀要是自治医科大学関係者や卒業生の諸先生の投稿論文を育っていくのが重要な目標である。本年度は、紀要編集委員会にて本紀要の電子化が了承され、著作権処理の済んだ第26巻から全文電子化されることになった。近日中に本学図書館および国立情報研究所のWeb上で閲覧が可能になる予定である。特に投稿をお考えの方は、参考に閲覧願いたい。本紀要では地域で活躍されている本学卒業諸先生の投稿が少数である。大変お忙しいことは思うが、積極的な投稿をお願いしたい。また、投稿に関する疑問は事務的事項のみならず内容的なものも事務局に問い合わせていただきたい。できる限り対応したいと考えている。

自治 医 科 大 学 紀 要 第 30 卷

平成19年12月1日発行

発 行 者 自 治 医 科 大 学
学 長 高 久 史 磨

編集責任者 紀要編集委員会

発 行 所 自 治 医 科 大 学
栃木県下野市薬師寺3311-1
TEL. (0285) 44-2111(代)

印 刷 所 第一印刷株式会社
栃木県栃木市皆川城内町401
TEL. (0282) 31-1551(代)